

第二回合法性・持続可能性証明木材供給事例調査・システム検証事業 WG 会合 の議事概要について

- 1 日 時 平成18年12月11日(月) 15:00～17:00
- 2 場 所 霞山会館「うめ」の間
(千代田区：霞山ビル9階)

3 議事概要

(1) 合法木材供給事例調査について

地域ごとの事例調査担当者から、それぞれ下記の間接報告がなされました。()内は、説明員(敬称略)

- ① 国内調査((中)全国木材検査・研究協会 佐々木亮):日本国内の森林認証、CoC認証について概要の説明がありました。
- ② ロシア極東地域(国際環境NGO FoE Japan 中澤健一):ロシア極東地域における、森林関係法令、違法伐採対策、森林認証制度等の説明がありました。
- ③ インドネシア((財)地球・人間環境フォーラム 満田夏花):インドネシアにおける合法木材の証明制度、違法伐採対策、森林認証制度等についての説明がありました。
- ④ 中国(木材利用推進中央協議会 林良興):中国における木材需要、森林認証等についての説明がありました。
- ⑤ 各国森林関連法調査((財)地球環境戦略機構 ヘンリー・スケープンス):調査対象国(PNG、マレーシア、カンボジア等)について概要の説明がありました。

(2) 調査項目の追加について

事務局から、極東ロシア・沿海地方における高級家具用木材の違法伐採対策調査を追加で実施する旨の説明がありました。

(3) 検証調査の対象について

事務局から、検証調査の調査対象について現在検討中である旨の説明がありました。

(4) その他

事務局から、来年(2007年)2月に東京で開催予定の違法伐採対策推進国際セミナーの概要について説明がありました。